

第18回 勝部水フェスタ



ふるさとの水辺で生き物探し ザリガニなんと309匹

勝部自治会の主催で、河川や自然に親しみながら水辺の生き物を探すイベントが開催され、子どもと保護者約50人が参加しました。会場の中水川で見つかったザリガニは、なんと309匹。ほかにもオイカワやカマツカ、ニゴイの稚魚などを発見。参加した子どもは「1匹魚をつかまえました。すごく楽しかった」などと大喜びしていました。

7月20日 | エルセンター、中水川

町家歴史塾 ^{ひでよし} 秀吉と近江



豊臣兄弟の近江の足跡を 書簡など文化財からひもとく

中山道守山宿歴史文化保存会と、うの家の共催で開催され、約40人が参加しました。大河ドラマ「豊臣兄弟」で注目されている戦国時代の近江の勢力争いや、豊臣秀吉・秀長と近江の縁や功績などについて、県文化財保護課の松下浩さんが、発見された書簡や文化財資料のスライドを使って分かりやすく解説。参加者は熱心に聞き入っていました。

7月19日 | 守山宿・町家“うの家”

「環境」×「健康」を体験しながら学べるイベント



うちエコ診断や食品ロス啓発ワークショップ 推定野菜摂取量測定や脳トレゲームを体験

環境保全と健康をテーマにした「もりやまおやこ脱炭素アクションフェスタ&ウェルネスもりやまフェスタ」を開催。多くの市民や買い物客でにぎわいました。参加者は、うちエコ診断やワークショップで環境への関心を、推定野菜摂取量測定や栄養相談、脳トレゲームで健康への関心を高め、生活習慣を見直すきっかけづくりになりました。

7月26日 | モリーブ

びわ湖水環境フォーラム 2026 in Moriyama



水環境と暮らしをテーマに 講演会やポスターセッション

持続可能な社会の実現に向けて「地域の水環境と暮らし」をテーマに開催されました。フォーラムではドイツの水問題に関する講演や、生徒たちの取り組み紹介が行われ、続くポスターセッションでは企業や団体が活動を紹介。参加者同士の意見交換も活発に行われ、地域と国際的な交流となりました。

7月25日 | 立命館守山中学校・高等学校

守山市の人口

令和8年7月31日現在
(前月比)

人口	86,052 (+ 25)
男	42,233 (+ 13)
女	43,819 (+ 12)
世帯数	36,322 (+ 46)

の頃、家族で本家に出かけると、叔父さん叔母さん、従妹にはとこまで集まり、上へ下へ大にぎわいだった。子どもが眠る時間になると妖怪「枕返し」も遊んでいた▼実は私が育った関東のある地方のお盆は、夏休みに入つてすぐの7月だった。大人になり守山に来て、お盆は8月だと知ってひどく驚いたものだ。実家では8月のお盆を「月遅れ盆」と呼んでいたが、本来のお盆の意味や大半の地方が8月だった▼キウウリの馬とナスの牛を作り、朝早く迎え盆、夕方の送り盆。年中行事をきっちり守る。お祭り家族だったが、意外なところでスレていたのだ。今では8月盆に集まる人たちがとの笑いぐさになっている。ともあれ、お盆を過ぎれば夏休みの終わりの見えてくる。おあとがよろしいよ。



お盆といえ
ば、ご先祖
さまが家に
帰ってくる
日。子ども